

2013.4.25 卯月



# 右馬允太郎

野に山に花が咲き その順番も違えずに  
 次から次へと私達を楽しませてくれます。あんなに寒かった  
 のに どうして? と思うくらいに桜の開花も早く 昨年よ  
 リ一週間早く大西山のソメイヨシノは満開(4月13日)となり  
 ちうとそ頃 雪が降る日か二日程あつて 美しく咲き誇る  
 桜と大西山を真白にした春雪の 見事な景色に 車を止  
 めてしばらくの間 楽しみました。グンコウバイ、ミツハ  
 ツツジ、ニふし、山吹と続き これから谷は 藤の花にな  
 ります。里では 桜の美しいところへ 更に花桃が 咲き始  
 め (4月19日)、朝 うぐいすの 鳴き声で目覚め、夜は  
 ふくろうの 声を聞きながら 床につくという ほんたに申し  
 訳ないくらい いい時を過ごさせていたがっている 大庭村  
 民たちです。 さて 右馬允の庭は といいますと  
 いかり草とニ輪草が 本当にわいわいしく 咲いていて  
 山野草の 素晴らしさを 発揮しております。心の安らぎと  
 寛之人を幸福にしてくれる 正にそんなお花のことなのだ  
 と思います。山野草とは、しゃくがげが少し開き  
 はじめ 山しゃくがげが蕾をもたげている ころらも毎朝

楽しみで眺めています。

右馬允も 三人の子とごちうのお陰で お客様の入りか  
 増え 陽気もが なる来たということも加え 日々バタバタし  
 ている感が強く なって参りました。若い者たちは 花下でなくては  
 やりがいがないし 年寄り組は おえらいことです。一番  
 大変なのは 友子母、さそかし 落ち着かないことでしょう。時々夕食  
 に ありつけないことも。嫁の私の不覚といつたところでもあります  
 とう書いてしまったからには 私も頑張りますので 安心を!  
 93才(ご本人は94と書いておられる)のお歳には 思えぬ美しい美貌と元気を  
 持ち合わせ、毎日一度は 遠出しないと おもしろくない母。二日前は私  
 の先生のお茶会にお呼ばれして一緒に出かけました。あつた  
 華やかなお席の 実に似合う方で 会話も 面白い内容で しゃ  
 んと話せるし 最後は しっかり 務まる母で、このお茶会には 水  
 下ではない存在に なっています。さすが 良家の子女とい  
 うところを見せて下さり、こういう時の母は 私も 大好きで 本  
 当に 自慢の母です。育ちは 恐ろしいと つくづく 感じて 帰るお茶  
 会と なっております。

今年最初の山場を控え 緊張しております。若い者たちは  
 力強く 立ち向かっていくので 存難く 頼もしく 私たち白し  
 かりましょうと 励まされたから ついていくのみです。総代長の  
 正介も いろいろ甘 総代長の 重なる 膝が折れそうだと  
 と 天変そうである、おまて来たのだから 自分とかい 頑張って  
 欲しいものと 声なき声で 応援しております。